

第3回 持続可能な街路樹の管理に関する検討委員会 議事概要

■検討委員会概要

日時：令和6年5月24日（金） 13：30～15：30

場所：日本工営株式会社 会議室

【委員】（敬称略）

久保田 尚（埼玉大学教授）

濱野 周泰（東京農業大学客員教授）（当日欠席）

飯田 晶子（東京大学特任講師）

松浦 正浩（明治大学専任教授）

飯塚 康雄（国土技術政策総合研究所 社会資本マネジメント研究センター
緑化生態研究室長）

本田 卓（国土交通省関東地方整備局 東京国道事務所 所長）

■議事概要

（1）持続可能な街路樹の管理に関する合意形成

1) 国道20号ケヤキ並木に関する意識の把握

- ・今回実施した意識調査結果について、杉並区および世田谷区へ報告する。

2) 将来のあり方に対する社会的合意形成

- ・「基本的な考え方（案）」の国道20号（甲州街道）に求める理想の声では、街路樹の恩恵と課題の解消の両立を求める声が多いという結果について、今後の対応策検討につながる分析である。
- ・街路樹の恩恵と課題の解消の両立を求める声が多いことを示すグラフは、集計方法について追記すること。
- ・2.【みどり・景観・環境を維持しつつ】の「グリーンインフラ」について説明を追記すること。

3) 課題に応じた地域や区間毎の対策の試行・モニタリング

- ・次回委員会に向けて、基本的な考え方を受けて対策案を検討するステップがあり、対策案を踏まえて現場試行（案）を検討することになると考える。

(2) 今後の予定について

- 基本的な考え方（案）の意見聴取を行う。また、対策（案）、現場試行（案）を検討する。

以 上